



清水けんいち 市政レポート

政策討議資料
第44号
2019年3月

平成31年度がスタートしました!

【ご挨拶】

皆様の、日頃からのご支援ご協力に、心より感謝申し上げます。議員活動を市民皆様に御報告する事で、少しでも開かれた政治にしていきたい。皆様と力を合わせて「住みやすく・暮らしやすく・子育てしやすい街」深谷を実現していきたい!

そうした強い思いで、「市政レポート」を発行して参ります。

この市政レポートは私の分身です。毎号ファイルに綴って読んでもらっている子は幸せ者で、そのままポイされている子は涙を流しているかもしれません。

皆さんにお願いします。どうぞ、この子を可愛がってあげてください。

【議会報告】

深谷市議会 平成31年度 第1回定例会3月議会が終了しました。

主な議案

- ・平成31年度一般会計予算（可決）
 - ・火災予防条例の一部を改正する条例（可決）
 - ・財産の無償譲渡について（可決）
 - ・平成30年度一般会計補正予算・第5号（可決）
 - ・平成31年度一般会計補正予算・第1号（可決）
- （他、市長提出議案21件・請願2件）

平成31年度当初予算の概要

一般会計当初予算は539億570万4千円、前年度比4.4%の増となっております。主な要因は、合併特例債（有利な借入金で約3割を返済すればよい）の活用期限を平成32年度控え、新庁舎や消防分署などの建設を集中して行うためです。上下水道や国民健康保険などの特別会計予算は314億2,336万8千円で合わせた総予算は853億2,907万2千円となり、前年比4.7%の増です。

3月12日 清水健一の 一般質問と答弁(要約)



「志ある者、こと遂に成る」 (後漢書)

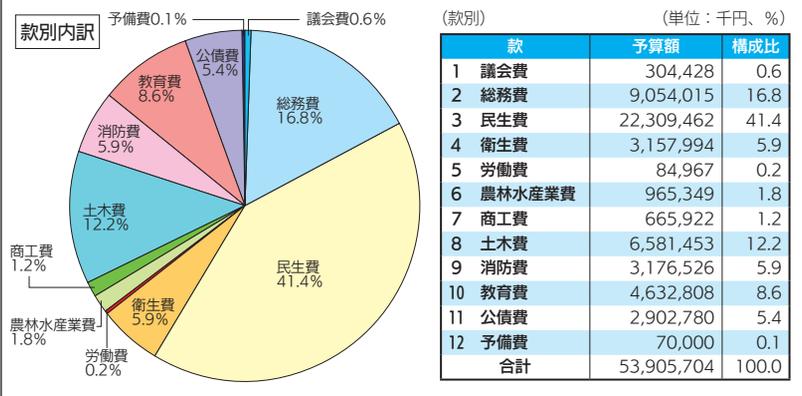
固い志(夢・目標)のある者は、いかなる困難に遭っても、必ず、その志を成し遂げる。という教えです。肝に命じて精進して参ります。

議席番号15番・清水健一、発言通告書に基づき質問を行ないます。

質問1 “小中学校の「いじめ」、「不登校」について”

今から8年前、大津市で「いじめ」により中学2年生の男子生徒が自殺に至りました。この事件は刑事事件としても立件され、「学校や教育委員会が適切に措置を行えば自殺は防げた!」として、裁判所が市に対して和解金の支払いを命じました。翌年、本事件が誘引となり、「いじめ防止対策推進法」が施行され、学校(教師)による「いじめ認知件数」が増大するという効果がありましたが、法律施行前の4年間に自殺した児童生徒の数が793人だったのに対し、施行後は942人と149人も激増しました。不登校に至っては、2017年度に19万3,674人と1校500名で換算しますと、実に

平成31年度一般会計歳出予算款別内訳



予算から見る“清水”の注目ポイント

①水道事業の老朽管敷設替え工事ですが、例年通り約6億円を掛けて11キロの配水管を工事しますが、鋳鉄管ではなくポリエチレン管にした方が安価で長持ちがする。という**私の提案**を受けて約5.3キロをポリエチレン管で施工することになりました。
※おそらく、約4千万円近くの経費削減になるでしょう。

②電子プレミアム商品券発行事業(事業費1億1,220万円)ですが、こちらは、30年度補正予算で執行されるもので、プレミアム10%を載せて、「スマホ」や「カード」によるQRコード決済を基本とし、地域通貨導入に向けての実証実験を行うもので5月上旬に販売予定となっております。
※地域通貨とは、市内でのみ利用できる通貨で、先例市では買い物物の他、給食費や税金なども決済できるようになっています。

387校分に相当します。こうした状況に危惧した超党派の議員が、今国会に改定案を提出し可決される見込みですが、そこで質問します。小中学校の「いじめ認知件数」と「不登校児童生徒数」を伺います。

答弁 平成31年1月末現在、「いじめ認知件数」は小中学校で各70件、計140件、不登校児童生徒数は小学校で4人、中学校で53人、計57人となっております。

再質問 「いじめ」により不登校となるケースもあると思いますが、因果関係について聞かせて下さい。

再答弁 「いじめ」を受けたりすれば、不登校につながることは、十分に起こりえると認識しております。教育委員会といたしましては、軽重を問わず、大きな問題として受け止め、学校が組織をあげて取組むよう指導するとともに、早期解決に向けて学校と一体となって対応しています。



「いじめ防止対策推進法・改定案」の中では、「いじめ」を認知したのに対処せずに隠蔽などした場合は、教師を懲戒の対象にすると明記されます。その他、各学校に「いじめ対策主任」を置かなければならない事にもなっています。残念ですが、私に寄せられる「いじめの案件」は、再答弁にあるような、学校が組織をあげて取組んでいない場合の方が多いように感じられます。学校は子どもたちに取りまして、安心して安全な場所ではなくてはなりません。「いじめ」がなく「不登校」がない深谷の教育を創り上げていきましょう。

※上記質問のほか、地域経済の活性化、消費税率引上げに伴う影響についてを質問させていただきました。

アウトレット誘致 “最新情報”

【区画整理事業認可が下りました】

平成31年3月15日、花園拠点整備プロジェクト（アウトレット及びキューピー（株）の誘致）に係る、区画整理事業の認可が下りました。これにより、深谷市議会6月定例会で補正予算を審議し、秋口には造成工事が始められます。



あみプレミアムアウトレット（茨城県）

また、アウトレット西側に整備されます、深谷テラス公園・緑地等の基本設計が公表されました。



深谷テラス全景

手前側がアウトレット予定地です

新事業

花園IC拠点発！元気な産業ふかやプロジェクト

深谷市は産業価値向上事業として「花園IC拠点発！元気な産業ふかやプロジェクト」を開始します。主な事業は以下の通りです。**アグリテック集積の推進**

アグリテックとは農業（Agriculture）と技術革新（Technology）を組み合わせた造語です。農業に関するベンチャー企業を呼び込み、さらにIT、食品関連企業等を集中させることで深谷にアグリテック集積都市をつくと共に、地域の農業課題の解決を目指す事業です。

野菜を楽しめるまちづくりの推進

観光資源として全国6位の産出額である野菜を活用し、市内に人を呼び込むための取り組みです。



深谷市資料

清水健一の取組み

アウトレット及び深谷テラスのオープンに向けて、いかにして人を市内に呼び込み地域活性化につなげるかは、大きな課題であります。私は、産業（農業）視察とアウトレット及び深谷テラスの見学をマッチングさせた「産業（農業）観光」の仕組み作りを行います。

清水健一の活動実績とこれからの取組

近年の実績

道路照明灯のLEDリース化事業

毎年4千万円から5千万円の支払のあった道路照明灯の電気料金ですが、何度もLED化するべきと提言してきましたが、平成29年に実施され、年間約2千万円の削減ができました。照明灯のリース契約は10年ですので、10年で2億円削減されます。

市内小中学校の水道料金大幅削減

市内小中学校の水道料金に関して独自に、調査をした結果、同規模校なのに大きな差があり漏水が原因ではと指摘をし、平成26年度約5千万円であった水道料金が、平成28年度には、4,320万円と約685万円の削減ができました。

市内にある高校と深谷市の災害協定締結

災害時に避難所に指定されています、市内にある高校が、同校のラベルを使用した天然水「ふっか水」を2万4千本備蓄して学校イベントに配布し、災害発生時には要請に基づき、避難者や住民の皆様が無償提供するという、協定締結の橋渡しを行いました。

待機児童解消に向けた活動

私立保育園の新規建設や耐震改修工事の相談を受けて、関係各課との調整や近隣住民との話し合いを行い、この4月にも1園開園となり待機児童解消に貢献できました。

今後の取組課題

水道事業の安定経営の実現

市内にある水道配管の総延長は約1,100kmあり毎年約6億円をかけて約11kmの老朽管を敷設替えしていますが、100年かけて600億円が必要で、そうしている間に老朽化していきますので、敷設替え工事は終わりのない事業となっています。水道料金も益々、値上げが必要となります。この問題に正面から取り組み、水道事業の経営安定化を実現していきます。

大型プロジェクトへの対応

市役所本庁舎の建設やアウトレットモールの誘致という、深谷市の将来を左右する大型プロジェクトが進む中、市民皆様への情報発信はもとより、日常生活への影響を及ぼす交通問題などを、調査研究し対応策等を提言していきます。

働く場の確保推進

女性や若者、シニア世代の市民皆様が安心して働けるよう、企業誘致を積極的に行い定住促進に繋げる政策を立案実行します。

高齢化社会への対応

急速に進む高齢化社会への対応策として、公共交通を含めた、都市再生に向けた計画を立案し提言を強めていきます。

公共施設の適正配置

老朽化が進む公共施設を維持管理していくには、膨大な費用が掛かります。類似施設の統廃合、民営化を含めて、市民皆様と共に議論を行い提言して参ります。

清水健一 連絡先

〒369-1246 深谷市小前田2406-8
TEL 048-584-0395

FAX 048-584-0396

ホームページ：http://www.shimizu-kenichi.jp（ブログ公開中）

E-mail：info@shimizu-kenichi.jp



プロフィール

昭和36年1月27日生まれ（58才）

家族構成 妻、長男、長男妻、長女、次女、孫2人（8人家族）

○ 埼玉県立熊谷工業高校 卒業

○ 社団法人深谷青年会議所 第35代理事長

○ 深谷市PTA連合会 会長

○ 深谷市立花園小学校 PTA会長

○ 深谷市立花園中学校 PTA会長

○ 埼玉県立深谷高校 PTA会長

◎ ふかや市商工会 副会長

○ 深谷市議会 副議長

このレポートは、政務活動費を使わず清水個人の自費で発行しております。